

## 【タイ—建設】 《日系進出》

**久慈設計、首都に海外初の法人設立**

建築設計を手掛ける久慈設計（盛岡市）はこのほど、タイの首都バンコクに現地法人の久慈設計タイを設立した。同社はベトナムのホーチミン市に連絡事務所を置いているが、海外法人の設立は初めて。タイに進出する日系企業をターゲットに建築営繕を手掛ける。

久慈設計タイは、高架鉄道（BTS）アソーク駅近くのオフィスビル、タイムズ・スクエア・ビルディングに入居する。資本金は200万バーツ（約720万円）で、タイ人社長のラシガー氏が51%、久慈設計が49%出資す

る。アルミ金属加工を手掛けるSUS（静岡市）のタイ法人システム・アップグレード・ソリューション（SUS）BKKの工場の設計を受注したことがきっかけとなり、日本人技術者を駐在させるために現地法人を設立した。

久慈設計は2015年、ホーチミン市に同社にとって初の海外拠点となる連絡事務所を開設し、現在はタンビン区に置いている。